

図書館だより

- | 特集「エピグラフ」
- | 展示紹介
- | 新刊紹介
- | お知らせ



杉並区立中央図書館
2021年12月号

エピグラフ

本の巻頭に本論ではない文章や詩、“〇〇に捧ぐ”などのメッセージを目にしたことがあるだろうか。一見、本筋とは無関係と思われるそれらが、実は作品をより楽しむための隠し扉であったとしたら。

エピグラフ “epigraph”

書物や文学作品などの巻頭や章の冒頭に記す題辞、引用文など。[図書館情報学用語辞典 第5版より]

エピグラフは作品をより広く知られている他の文学作品と関連づけたり、比較をもたらしたりするために用いられる。

晩年

太宰治 / 著
角川書店 2009.5 請求記号：BG タ

太宰治による第一作目の短編集。本書に収録されている『葉』の冒頭には、ヴェルレーヌの詩『叡智』の一節が引用されている。『葉』は一つの物語ではなく、太宰が本作以前の初期作品や焼き捨てた小説のなかから拾い上げた短編、

詩、俳句、覚え書きなどの断片が集められた作品だ。つまり、『葉』を構成する断片たちは、それぞれ異なる文脈の中から選ばれ、切り抜かれて配置されている。『葉』に配置された断片たちは、この小説を構成する要素として選ばれた“喜び”と同時に、自分が本来いた別の場所から切り抜かれてよくわからない小説の一部となっていることへの“不安”もあるのではないだろうか。「撰ばれてあることの恍惚と不安」を感じているのはこれら断片たちであると読み取ることもできる。

冒頭のヴェルレーヌの詩は、『葉』全体を表す一節といえる。

世界名詩集大成 3

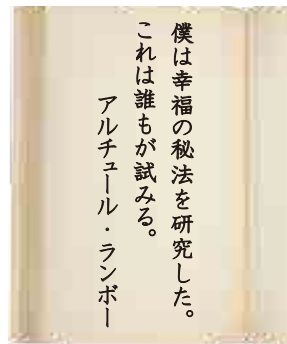
平凡社 1959
請求記号：908 セ

ヴェルレーヌ『叡智』が掲載されている名詩集。本書はヴェルレーヌ以外にも、ボードレー、ランボーなどフランスの著名な詩人たちによる傑作と出会える集大成となっている。

熱い恋

サガン / 著
朝吹 登水子 / 訳
新潮社 1979
請求記号：BR サ

無気力で野心がなく、執着がないからなにも持ちたがらない。日々を読書と倦怠のなかにゆだねる主人公リュシール。情熱的な恋愛も肉体的快楽も心の空虚を満たしてはくれない。そんな彼女をとりまくパリ社交界を描いたフランソワーズ・サガンの長編小説。



巻頭には、ランボーの詩『幸福』の一節が引用されている。生きるためになぜ働かなければいけないのかを問い、何もしないことを選んだリュシール。現在に、瞬間に生きる彼女の、心を見つめ己の生と真摯に向き合う姿や幸福を積極的に掴もうとする姿は、冒頭のランボーの詩と重なる。

ランボオ詩集

ランボオ / 著
中原中也 / 訳
岩波書店 2013.8
請求記号：BR ラ

ランボー『幸福』が掲載されている岩波書店発行版の詩集は、中原中也が翻訳を務めたことでも有名。ちなみに『熱い恋』で引用された一節は本書では「私の手がけた幸福の秘法を誰が脱れ得よう。」となっている。翻訳者による味わいの違いが楽しめるのは海外文学ならではの。

[展開] 翻訳者・中原中也に興味を持った方へ

中原中也全詩集

中原中也 / 著
角川学芸出版 2007.10
請求記号：BG ナ

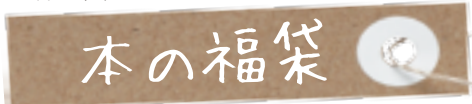
30歳でこの世を去った詩人・中原中也。歌集『末黒野』、第一詩集『山羊の歌』、小林秀雄にその原稿を託し没後刊行された第二詩集『在りし日の歌』、生前発表詩篇、草稿・ノート類に残された未発表詩篇などがすべて収録された全詩集。

好きな人の好きなものを知るとき、あの形容しがたい喜び。そして自分の関心を数珠つなぎに、点と点を線で結んでいく行為は、本がもたらす喜びのひとつだ。

エピグラフを本論の理解の助けにしてもよいし、エピグラフそのものの美しさを味わうことに集中してもよいだろう。エピグラフをどのように咀嚼するかはあなた次第だ。読書に奥行きをもたらす、手に取った本をより理解するヒントが、エピグラフには秘められている。

一般開架 特集

1階 展示コーナー



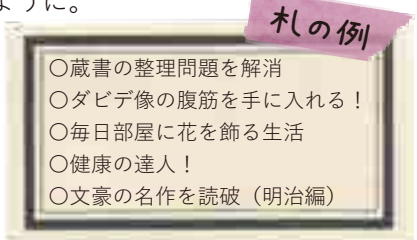
展示期間
12月3日(金)～1月5日(水)

あなたの“かなえない!”をサポートする本たちをご紹介します。
来年 2022 年の目標、実現させたい夢、実行したいことを手助けしてくれる
かもしれない本たちを図書館スタッフが選りすぐりました。
気になるタイトルをみつけて借りてみてください。
2022 年も良い一年になりますように。



開けるまでわからない秘密の福袋です。
表に貼られた札をヒントに選んでください。
中には2～3冊の資料が入っています。

例えば…
「蔵書の整理問題を解消」の袋の中には、



- 蔵書の整理問題を解消
- ダビデ像の腹筋を手に入れる!
- 毎日部屋に花を飾る生活
- 健康の達人!
- 文豪の名作を読破 (明治編)



絶景本棚

本の雑誌編集部 / 編
本の雑誌社 2018.2
請求記号: 024 ホ

あなたの本棚はどのように整理されていますか。34名の“本棚”がカラーで紹介されています。目標にしたい本棚、親しみを感じる本棚、唾然とする本棚。片付ける前に読んでしまうと「片付けない」という選択肢が増えるかもしれません。眺めても楽しい一冊です。



私の本棚

新潮社 / 編
新潮社 2013.8
請求記号: 914.7 シン

様々なジャンルの著名人が“本棚”に関する悲喜交々を綴っています。紙の本だからこそその贅沢と悩み、読んでから片付けるか、片付けてから読むか。買ってしまふかもしれない危険もはらんだ珠玉のエッセイが詰まった一冊です。

1階 展示コーナー 奥

歌は世につれ世は歌につれ

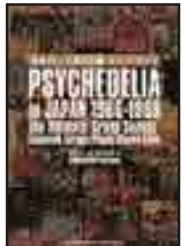
展示期間
11月5日(金)～1月5日(水)



あらゆる時代を彩ってきた音楽。皆さんにも音楽を聴くだけで甦ってくる風景や出来事はありませんか? そんな魅力を持つ音楽についての
本や CD、レコードなどを、国内外問わず集めました。



日本ロック紀 GS 編コンプリート



1960 年代後半、日本で大流行したグループサウンズ。当時は不良の音楽とされ、コンサートに行った生徒を停学にする学校もあったとか。そんなグループサウンズを余すことなくご紹介。

黒沢 進 / 著
小野 良造 / 編集 シンコーミュージック・エンタテイメント 2007.10
高木 龍太 / 編集 請求記号: 767.8 ク

第九 祝祭と追悼のドイツ 20 世紀史



世界中で愛されるクラシックの名曲、ベートーヴェンの『第九』。著者はなぜ年末は『第九』なのか、他の曲ではだめなのかといった問いに踏み込んだ答えを記している。『第九』が歩んできた物語。

矢羽々 崇 / 著
現代書館 2018.12
請求記号: 764 ヤ

YA コーナー 特集 2階

展示期間
11月5日(金)～1月5日(水)

読んでから観る?観てから読む? ~映画化された小説~

11月に引き続き、映画化された小説を展示しています。原作だからこそ味わえる感動、映画ならではの情景をおたのしみください。



まく子

小学5年生の慧は、大人になっていく自分がなんだかこわい。そんな時、転校してきたコズエと出会います。彼女はほかの女子とはちょっと違っていました。原作を読むと、どんなふう映像化されるのか気になります。

西 加奈子 / 著
福音館書店 2016.2
請求記号: 913.6 ニ

図書館員の本棚



すべての雑貨

三品 輝起 / 著
夏葉社 2017.4
請求記号：914.7 ミシ

この本は、西荻窪の雑貨店「FALL」の店主である著者が自らの半生を交えながら雑貨への想いを綴った随想である。「FALL」は雑貨販売だけでなく、月替わりでインディペンデントな出版社や音楽レーベル、作家などを紹介する「ショーケース」を催している。

考えてみれば「雑貨」とは実に曖昧で、流動的な概念だ。著者は「自分は雑貨が好きなのか分からない」と言う通り、一步引いた目線で雑貨と世間を定点観測し、雑貨とはなんなのかを問うてきた。広い視野と独特の着眼点で捉えられた文章は時に鋭く時に可笑しく、やがて穏やかな諦念へと着地していく。まどろみのなかで深夜ラジオを聞いているような心地よさだ。

「生きているかぎり、哲学と歴史を手にも、自分が立っている足元を疑いつづけることを放棄してはならない。(中略)それは雑貨を右から左に移動させるだけのはかない商売であっても、同じことだ。」(本文より)

こんな時おり哲学を感じる文章にもハッとするとする。

本作から3年後には著者第2作目「雑貨の終わり」(914.7 ミシ 新潮社 2020.8)を執筆している。こちらをあわせておすすめしたい。



中央図書館に入った

新刊紹介



お味噌知る。

世界文化社 2021.11
土井 善晴・土井 光 / 著 請求記号：596.21 ト

味噌汁には、人それぞれの立場や、場面に合わせた作り方がある。料理研究家・土井善晴とその娘である土井光による味噌汁レシピを、「自立」「家族」「おかずと組み合わせる」など5つのテーマに分けて紹介する。



夜の声

スティーヴン・ミルハウザー / 著 白水社 2021.11
柴田 元幸 / 訳 請求記号：933 ミ

緻密な筆致、驚異の想像力で壮大な夜に広がる物語集。夜中に自分の名前を呼ぶ声を聞いた旧約聖書の少年の物語を軸に、声を待ちわびる者たちの心のうちをたどる表題作をはじめ、「妻と泥棒」「近日開店」など全8編を収録。



NHK8K 国宝へようこそ 洛中洛外図屏風

NHK 出版 2021.10
NHK「国宝へようこそ」制作班 / 編著 請求記号：721 エ

戦国時代の祇園祭の情景、人々の喜怒哀楽…。若き狩野永徳が描き、上杉家代々の家宝として伝えられてきた「洛中洛外図屏風(上杉本)」を高精細画像で紹介する。国宝の美のディテールに迫るNHKの8K番組をもとに書籍化。



12月のカレンダー

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
28	29	30	 1	2	3	4
5	6	 7	 8	9	10	11
12	13	 14	 15	16	17	18
19	20	 21	 22	23	24	25
26	27	 28	 29	30	31	1

詳細は

なかよしつうしん
をご覧ください。

 : おはなし会

 : あかちゃんタイム

開館時間

月～土 9:00～20:00

日・祝 9:00～17:00

年末開館 9:00～17:00

休館日 第1・第3木曜日、31日

新型コロナウイルス感染防止のため、
必ずマスク着用をお願いいたします。
長時間のご利用はお控えください。

詳しくは、図書館カレンダー、
図書館ホームページをご覧ください。

* 年末年始のお知らせ *

12月31日～1月4日は休館です。

1月5日 [9:00～20:00]

より開館します。

所在地

〒167-0051

杉並区荻窪3-40-23

☎ 03-3391-5754

公式HP



図書館だより

2021年12月1日

杉並区立中央図書館 発行